

第3学年通信 「青」～BLUE～

令和5年2月10日（金）発行
多摩市立聖ヶ丘中学校
第3学年
第40号

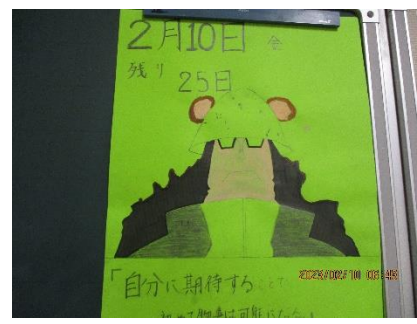
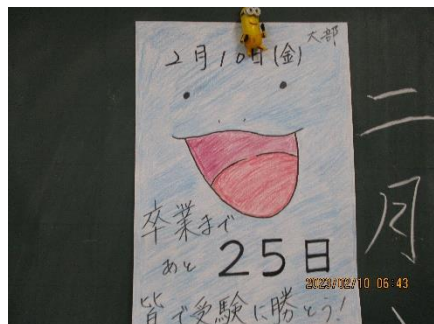
日々、活力をもって過ごせていますか？

立春を過ぎてから、幾分朝晩の冷え込みが緩み、陽ざしのぬくもりを多く感じられる1週間だったように思います（今日だけは違いましたが…）。二十四節気で数えてみると、次の「雨水」（雪から雨に変わる頃）は2月19日、「啓蟄」（虫が冬眠から覚める頃）は3月6日、そして国民の祝日でもある「春分」（昼と夜の長さが等しくなる頃）は3月21日。その頃、皆さんはすでに卒業し、聖ヶ丘中の制服に袖を通すこともなくなっている、ということになります。「卒業」と聞いてもまだ実感が伴わない人も多くいるでしょう。しかし、各クラスのカウントダウンが教えてくれるように、確実に月日は流れ、残りの登校日は25日。卒業までの「カウントダウン」は日々、刻まれています。

さて、本日私立高校の一般受験をする人の多くが本番を迎えました。この学年通信に目を通す頃には、既に結果が発表された後かもしれません。合格された皆さんは本当におめでとうございます。これで基本的に都立高校の一般受験を残すのみとなりました。その人たちが全員進路を決めるその時まで、いつもお話ししている「配慮」の方、よろしくお願いします。そして、何よりも決まった人は「次へのステップ」に進んで、自己啓発に励んでください。立場はそれぞれですが、全員が最後まで（もちろん卒業後もずっと）希望と活力を胸に、日々を過ごしていくことを切に願っています。

一方で、どうしても目先のことばかりに心を砕き、それ以外のことはおざなりになっている人が各クラス見受けられます。気持ちは十分わかりますし、致し方ない部分もあるのかもしれませんが。ただ、人として最後まで良心を持ち、集団の一員として筋を通してほしいと思います。どういう状況であれ、集団としてやるべきこと・なすべきことは存在します。その取組1つ1つにその人の「真の人間性」が垣間見られるのです。どうかそういった部分を見失わず、日々生活してください。よろしくおねがいします。

教職員一同、もうすぐ新しい世界へ旅立つ皆さんに、最後まで様々な分野から、よりよく生きていくための「考える視点」を届けていきます。また来週、元気な姿で登校してきてください。



日付	1	2	3	4	5	6	備 考	給食
13日（月）	学	授	授	授	授	授	生徒会朝礼、避難訓練	○
14日（火）	授	授	授	授	授	総		○
15日（水）	授	授	授	授	総			○
16日（木）	道	授	授	授	授	授		○
17日（金）	授	授	授	授	授	総	定期考査1週間前	○